

# 九州の中小企業がリードする 日本の未来 ~希望の時代は、もう始まっている~ 福岡の経営者必見!

縮小する日本市場とは反対に、年々拡大するアジア、中東、欧州、アフリカ市場。これらの成長市場に展開の足掛かりを築きたい九州の企業も多いのではないのでしょうか。しかしながら、言語、費用、ビジネス慣習や文化が障壁となり、未だに少なからぬミスマッチも存在しています。昨今のデジタル化の波は「産地から海外市場への直接発信」を可能にし、買い手と売り手をより迅速に結びつけ、このミスマッチを急速に埋めつつあります。幸運なことに、成長市場のニーズは、九州の企業が作る製品と相性が良く、数々の事例が「未来は九州の中小企業が有利である」という可能性を示しています。福岡には多様な企業、学生、留学生、在留外国人が溢れ、それらが一体となれば日本一有名でステータスの高い「買いつけ都市」となる潜在力を秘めています。飛躍的な可能性を秘めたこの地域において、経営者が海外ビジネスをどう位置付けていくべきか。実際の事例とともに、新たな着眼点から解き明かします。

講師：小島 尚貴氏

J-Tech Transfer & Trading 代表、福岡貿易会アドバイザー

1975年福岡出身。西南学院大学中退後、マレーシアの貿易会社にて木材の輸出を担当。帰国後は経済誌出版社を経て、2002年にビジネス教育と就職支援の会社を設立。2009年からマレーシアの貿易会社役員、香港の資源開発投資ファンド役員、地場建設会社の社外取締役を兼務しつつ2014年にアジア、ヨーロッパ向輸出事業と国際技術移転業務を統合し、J-Tech Transfer and Trading を開業。現在は習得済みの英語、韓国語、マレー語、インドネシア語、タイ語、セルビア語、クロアチア語に加え、50歳までに20ヶ国語の習得を目指しつつ、九州から世界に日本の地方都市の中小・零細企業

の製品を売り込むJ-Tube事業に注力。インターネットと動画を駆使した手法で中小企業の海外展開をバリアフリー化し、毎月東南アジア、中東、欧州の各都市を訪れて、国際バイヤー網を拡充中。2003年から福岡都市圏の学生が集まる企業取材・雑誌発刊サークルFUNの顧問を務め、学生たちとともに通算1400社の地場企業を取材。学生への講義回数は850回以上。

日時：平成30年6月6日(水) 16:30 ~ 17:30

会場：西鉄グランドホテル2階 鳳凰の間

入場無料

定員120名

お申込は5/29(火)迄にFAX(092-452-0700) or Email(info@fukuoka-fta.or.jp)までお送り下さい。

会社名	御役職		
御名前	御連絡先	TEL:	FAX:
		Email:	

※受付に際して参加者への受付票の送付は行いません。

担当：(公社)福岡貿易会 押野 TEL：092-452-0707